

## 電力広域的運営推進機関 第356回理事会議事録

- 1 開催日時 2022年(令和4年)6月29日10時00分～11時10分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数5名、定足数3名
- 4 出席した理事長・理事数 5名  
(出席) 大山理事長、寺島理事、内藤理事、土方理事、榎谷理事  
(欠席)  
(監事出席) 古城監事、千葉監事
- 5 議題

### 決議事項

- |        |   |
|--------|---|
| 第1号議案  | 退任役員の所属先変更について  |
| 第2号議案  | 会員情報管理システム(四次開発)開発業務委託契約の締結について                             |
| 第3号議案  | 事業継続計画(BCP)の改定について  |
| 第4号議案  | 権限表の変更について  |
| 第5号議案  | 容量市場システム(一次開発)の機能追加に係る設計開発業務委託契約の締結について(エリアごとの追加オークション開催対応) |
| 第6号議案  | 財務会計システムの運用開始について   |
| 第7号議案  | 容量市場参加登録補助業務に係る外部委託の契約締結について                                |
| 第8号議案  | 再エネ業務統合システムの運用保守業務委託の契約締結について                               |
| 第9号議案  | 九州エリアの再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制における公平性について                 |
| 第10号議案 | 北海道エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年5月分)      |
| 第11号議案 | 東北エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年5月分)       |
| 第12号議案 | 中国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年5月分)       |
| 第13号議案 | 四国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年5月分)       |
| 第14号議案 | 九州エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性につ                   |

いて (2022年5月分)

## 第15号議案 再エネ業務統合システムの運用開始について

### 報告事項

#### (1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

## 6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

### 決議事項

#### 第1号議案 退任役員の所属先変更について

土方理事から、退任した役員について配置組織の廃止に伴う所属先変更の通知があり、当機関定款第34条に規定する「役員若しくはこれに準ずる重要な使用人」に該当するものではなく、氏が関与する組織の業務内容に変更はなく、会社の意思決定、電気事業及び電気事業と密接に関連する事業との関与もないことが確認されたため、所属先の変更について問題がないものとして通知を受理したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第2号議案 会員情報管理システム（四次開発）開発業務委託契約の締結について

土方理事から、第353回理事会第2号議案にて議決された「会員情報管理システム（四次開発）開発業務委託の実施」について、NECソリューションイノベータ株式会社との間で契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第3号議案 事業継続計画（BCP）の改定について

土方理事から、事業継続計画（BCP）について、現在の執務状況等に鑑みて必要な見直しを行い、改定したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第4号議案 権限表の変更について

土方理事から、事務局の職制及び権限に関する規程第3条に基づき定める権限表について変更したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第5号議案 容量市場システム（一次開発）の機能追加に係る設計開発業務委託契約の締結について（エリアごとの追加オークション開催対応）

土方理事から、第352回理事会第3号議案にて議決された「容量市場システム(一次開発)の機能追加に係る設計開発業務委託の実施について（エリアごとの追加オークション開催対応）」について、株式会社エヌ・ティ・ティ・データとの間で契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、

全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第6号議案 財務会計システムの運用開始について

榊谷理事から、財務会計システムに係る運用開始を妥当であると認め、2022年7月1日より運用を開始したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第7号議案 容量市場参加登録補助業務に係る外部委託の契約締結について

榊谷理事から、2022年1月12日に公告し、2022年2月9日の第333回理事会第1号議案にて、落札者の決定が議決された一般競争入札「容量市場参加登録補助業務に係る外部委託」の落札者と、契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第8号議案 再エネ業務統合システムの運用保守業務委託の契約締結について

榊谷理事から、第311回理事会第1号議案「再エネ業務統合システムの設計開発及び運用保守業務委託に関する入札の落札者決定について」にて議決された一般競争入札の落札者と、「再エネ業務統合システムの運用保守業務委託」について契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第9号議案 九州エリアの再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制における公平性について

内藤理事から、2021年4月から2022年3月に実施した九州エリア（離島を除く）における再生可能エネルギー発電設備（以下、「再エネ」という。）の出力抑制に関する九州電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第10号議案 北海道エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年5月分）

内藤理事から、2022年5月に実施した北海道エリア（離島を除く）における再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する北海道電力ネットワーク株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第11号議案 東北エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年5月分）

内藤理事から、2022年5月に実施した東北エリア（離島を除く）における再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する東北電力ネットワーク株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第12号議案 中国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年5月分）

内藤理事から、2022年5月に実施した中国エリア(離島を除く)における再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する中国電力ネットワーク株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第13号議案 四国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年5月分）

内藤理事から、2022年4月に実施した四国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する四国電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第14号議案 九州エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年5月分）

内藤理事から、2022年5月に実施した九州エリア(離島を除く)における再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する九州電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第15号議案 再エネ業務統合システムの運用開始について

榎谷理事から、再エネ業務統合システムの運用開始を妥当であると認め、2022年7月1日より運用を開始したいとの提案と、併せてシステム運用に向けてシステム利用規約（別紙2）を制定したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2022年6月20日から同年6月24日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った事前相談3件、接続検討の要否確認3件および接続検討1件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、11時10分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2022年6月29日

理事長 大山 力

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

理事 土方 教久

理事 榎谷 亨

監事 古城 春実

監事 千葉 彰